



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 フルサト工業株式会社
コード番号 8087 URL <http://www.furusato.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 古里 龍平
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 大西 聡

TEL 06-6946-9605

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	21,420	15.1	574	48.2	662	41.1	404	48.9
27年3月期第1四半期	18,615	4.6	387	31.7	469	28.1	271	25.4

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 550百万円 (55.5%) 27年3月期第1四半期 354百万円 (51.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第1四半期	27.93	—
27年3月期第1四半期	18.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第1四半期	54,048	33,598	62.2	2,317.39
27年3月期	56,212	33,650	59.9	2,320.92

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 33,598百万円 27年3月期 33,650百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	5.00	—	41.50	46.50
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	5.00	—	37.00	42.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	44,300	8.6	1,400	9.2	1,530	6.5	960	7.1	66.21
通期	90,400	3.1	3,050	△6.8	3,300	△7.8	2,010	△9.9	138.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料 P. 3 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	14,574,366 株	27年3月期	14,574,366 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	75,713 株	27年3月期	75,608 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	14,498,715 株	27年3月期1Q	14,499,785 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビューは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、好調な企業収益を背景とした政策や経済界の取組み等を通じた、設備投資の増加や賃上げ・雇用環境の更なる改善等により、緩やかな回復基調が見られました。鋳工業生産は総じて一進一退で推移しており、輸送機械等一部に弱さが見られました。工作機械の内需受注は24ヵ月連続で対前年同月比増となりました。SRC造を含む鉄骨系構造の建築着工床面積は減少基調にあります。

このような環境の中、当社グループにおいては、鋳工業生産稼働に影響を受ける機器・工具事業の工業機器事業及び自動車向け機械工具事業は堅調に推移し、機械・設備事業は工作機械内需に支えられ引き続き好調を維持しましたが、建築・配管資材事業では未消化工事が増加傾向にある等の影響により鉄骨建築資材事業の収益力は鈍化しました。

それらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、214億2千万円（前年同期比15.1%増）となりました。営業利益は5億7千4百万円（同48.2%増）、経常利益は6億6千2百万円（同41.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億4百万円（同48.9%増）となりました。

セグメントの状況は次のとおりです。

(機器・工具事業)

当事業の売上高は106億3千3百万円（前年同期比8.4%増）となりました。堅調な生産稼働により工業機器事業が同11.0%増、自動車向け機械工具事業が同6.6%増、住宅需要の低迷等の影響で住宅設備機器事業が同5.9%減となったこと等によります。これらの結果、営業利益は同55.1%増の1億5千8百万円となりました。

(機械・設備事業)

当事業の売上高は40億3千7百万円（前年同期比65.3%増）となりました。引き続き好調な工作機械の受注環境等により工作機械事業が同63.5%増、FAシステム事業が同71.8%増となりました。これらの結果、営業利益は1億5百万円（前年同期は3千3百万円の営業損失）となりました。

(建築・配管資材事業)

当事業の売上高は67億4千9百万円（前年同期比6.1%増）となりました。鉄骨建築資材事業は同5.4%増、配管資材事業は同8.8%増となりましたが、売上総利益率の低下及び、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は同0.1%減の2億9千1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ21億6千4百万円減少し、540億4千8百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金の減少23億4千4百万円、現金及び預金の減少5億5千2百万円、電子記録債権の増加1億7千9百万円等により流動資産が26億2千1百万円減少したこと、及び投資有価証券の増加4億1千8百万円等により固定資産が4億5千7百万円増加したことによります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ21億1千3百万円減少し、204億4千9百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少21億9百万円、電子記録債務の増加1億8千万円、未払法人税等の減少4億3千2百万円、賞与引当金の増加2億3千8百万円等により流動負債が21億1千万円減少したこと等によります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ5千1百万円減少し、335億9千8百万円となりました。この主な要因は、剰余金の配当により6億1百万円減少、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により4億4百万円増加、その他有価証券評価差額金が1億4千5百万円増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月7日に公表いたしました平成28年3月期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,170,896	10,618,766
受取手形及び売掛金	24,171,697	21,827,059
電子記録債権	1,192,232	1,371,457
有価証券	200,000	200,000
商品及び製品	3,663,379	3,587,554
仕掛品	512,398	543,449
原材料及び貯蔵品	121,704	124,596
繰延税金資産	295,069	340,764
その他	245,745	328,533
貸倒引当金	△36,444	△27,493
流動資産合計	41,536,678	38,914,687
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,090,343	3,050,065
土地	6,356,875	6,343,780
建設仮勘定	324	45,583
その他(純額)	426,318	436,325
有形固定資産合計	9,873,861	9,875,755
無形固定資産	101,354	96,623
投資その他の資産		
投資有価証券	3,059,546	3,478,014
退職給付に係る資産	416,321	431,826
その他	1,328,731	1,365,553
貸倒引当金	△103,595	△114,277
投資その他の資産合計	4,701,003	5,161,117
固定資産合計	14,676,219	15,133,495
資産合計	56,212,897	54,048,183

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,757,896	16,648,785
電子記録債務	76,613	257,044
1年内返済予定の長期借入金	160,000	160,000
未払法人税等	742,057	309,840
賞与引当金	554,355	792,827
役員賞与引当金	28,850	7,367
災害損失引当金	1,012	1,012
その他	976,493	1,009,592
流動負債合計	21,297,278	19,186,470
固定負債		
長期借入金	260,000	180,000
繰延税金負債	794,345	870,297
退職給付に係る負債	29,774	34,581
その他	181,107	177,858
固定負債合計	1,265,226	1,262,737
負債合計	22,562,504	20,449,208
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,232,413	5,232,413
資本剰余金	5,975,224	5,975,224
利益剰余金	21,046,009	20,849,243
自己株式	△58,762	△58,960
株主資本合計	32,194,885	31,997,921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,297,724	1,442,731
繰延ヘッジ損益	—	△491
退職給付に係る調整累計額	157,783	158,813
その他の包括利益累計額合計	1,455,507	1,601,053
純資産合計	33,650,392	33,598,974
負債純資産合計	56,212,897	54,048,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	18,615,082	21,420,098
売上原価	15,886,500	18,442,142
売上総利益	2,728,582	2,977,956
販売費及び一般管理費	2,340,813	2,403,315
営業利益	387,769	574,640
営業外収益		
受取利息	2,056	1,239
受取配当金	20,150	22,974
仕入割引	122,513	127,756
受取賃貸料	8,110	7,428
その他	2,871	3,559
営業外収益合計	155,702	162,958
営業外費用		
支払利息	557	448
売上割引	68,076	71,973
賃貸収入原価	729	609
その他	4,286	1,855
営業外費用合計	73,650	74,886
経常利益	469,821	662,712
特別利益		
投資有価証券売却益	11	—
特別利益合計	11	—
特別損失		
固定資産除却損	—	4,909
特別損失合計	—	4,909
税金等調整前四半期純利益	469,833	657,802
法人税、住民税及び事業税	243,491	291,921
法人税等調整額	△45,551	△39,050
法人税等合計	197,939	252,870
四半期純利益	271,894	404,932
親会社株主に帰属する四半期純利益	271,894	404,932

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	271,894	404,932
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	80,821	145,007
繰延ヘッジ損益	—	△491
退職給付に係る調整額	1,362	1,029
その他の包括利益合計	82,184	145,545
四半期包括利益	354,078	550,477
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	354,078	550,477
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)①	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,811,484	2,442,745	6,360,852	18,615,082	—	18,615,082
セグメント間の内部 売上高又は振替高	253,886	29,105	6,670	289,663	△289,663	—
計	10,065,371	2,471,851	6,367,523	18,904,746	△289,663	18,615,082
セグメント利益又は損 失(△)	102,060	△33,101	292,266	361,226	26,543	387,769

(注)① セグメント利益又は損失の調整額26,543千円には、セグメント間取引消去30,566千円、たな卸資産の調整額△4,023千円が含まれております。

② セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)①	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,633,292	4,037,005	6,749,800	21,420,098	—	21,420,098
セグメント間の内部 売上高又は振替高	264,122	67,841	5,444	337,408	△337,408	—
計	10,897,415	4,104,847	6,755,244	21,757,507	△337,408	21,420,098
セグメント利益	158,247	105,862	291,990	556,100	18,540	574,640

(注)① セグメント利益の調整額18,540千円には、セグメント間取引消去22,470千円、たな卸資産の調整額△3,930千円が含まれております。

② セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。